

取扱説明書



ビードジェッター

注文コード: 20152843

このたびは、ビードジェッターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

■ ご使用の前に

警告

- 本製品はチューブレスタイヤのビードアップに使用する目的で使用するものです。それ以外の目的では絶対に使用しないでください。
- タンクの破裂や爆発の原因になりますので、圧縮空気以外の気体を充てんしないでください。
- 圧縮空気には少量の一酸化炭素が含まれている場合がありますので、人や動物の呼吸用には絶対に使用しないでください。
- ケガや破損の原因となりますので、エア出力ノズルを人や動植物に向けてください。
- 周辺温度が40℃を超える場所では使用しないでください。タンクの破裂や揮発などの原因となり大変危険です。
- 揮発性可燃物(ガソリン、シンナーなど)、揮発性ガス、引火性ガス(アセチレン・プロパンガスなど)を絶対に周辺に置かないでください。
- 故障の原因となりますので、雨や水に濡れる場所での使用はしないでください。
- 破損の原因になりますので、本体に衝撃を与えたり、上面に座ったり物を載せないでください。
- 使用の際は絶対に別売のゴーグル、耳栓などの保護器具をつけて作業してください。
- エア噴出時にタイヤが動きホイールなどに傷が付かないように地面に作業マットなどを必ず敷いてから作業をしてください。
- タンク本体にへこみ、サビ、亀裂、破損や各パーツの取付け不備など異常がある場合、絶対に使用しないでください。
- ノズル先端のストッパーでホイールなどを傷付けないように十分に注意して作業してください。

注意

- 故障の原因となりますので、分解や改造は絶対にしないでください。
- 周囲にお子様がいる環境での使用は絶対にしないでください。

■ ご使用の際に

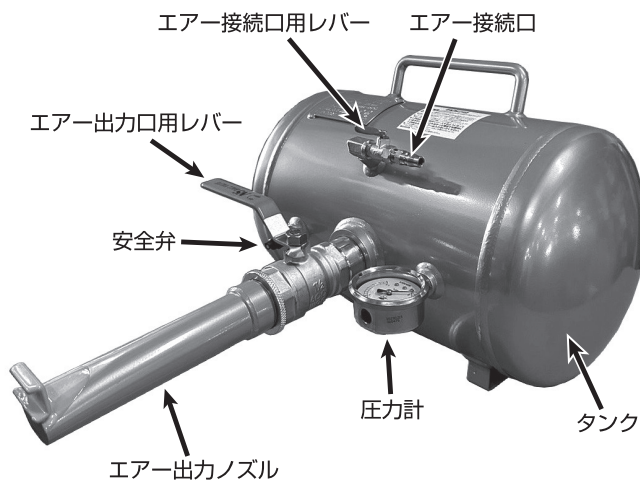
警告

- 1.0MPa以上のエアは絶対に入れないでください。安全弁(1.0MPaで作動)が標準装備されていますが、うまく作動しない場合は絶対に使用しないでください。
- エアホースを取外す際には必ずエア接続口用レバーが閉じた状態にしてから取外してください。

注意

- 0.8MPaを超えたあたりから若干エアが漏れる構造になっておりますが、使用者の安全を守るための安全弁が動作したものであり、不具合ではございません。

2 各部の名称



3 ノズル寸法図 [単位: mm]



4 仕様

タンク容量(L)	18
外形寸法(奥行D×幅W×高さH)(mm)	260×450×260
使用圧力(MPa)(推奨値)	乗用車用タイヤ: 0.4 トラック用タイヤ: 0.6~0.8
最大使用圧力(MPa)	1.0(安全弁標準装備)

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

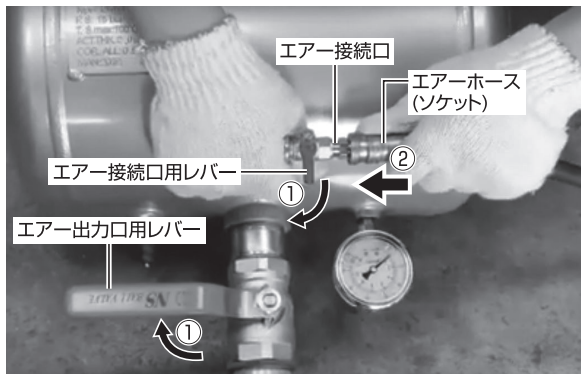
5 使い方

① エアーホース(ソケット)の接続

- 本体に、付属の各パーツをしっかりと取付けてください。
- エアー接続口用レバー、エアー出力口用レバーを矢印方向に回して①、エアー接続口、エアー出力口が閉じた状態でエアーホース(ソケット)を接続してください②。

⚠ 注意

- エアー漏れの原因となりますので、しっかりと接続されているか確認してください。



② タンクへのエアー充填

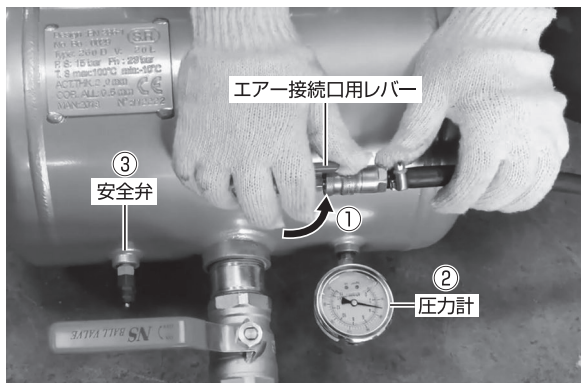
- エアー接続口用レバーを矢印方向に回して開き①、エアーをタンクに入れてください。この時、タンク内の圧力値を圧力計で確認しながら②、乗用車用タイヤで0.4MPa、トラック用タイヤで0.6MPa付近にしてください。

⚠ 警告

- 1.0MPaで安全弁③がリリースするようになっていますが、リリースされなかった場合でも絶対に1.0MPa以上のエアーは入れないでください。

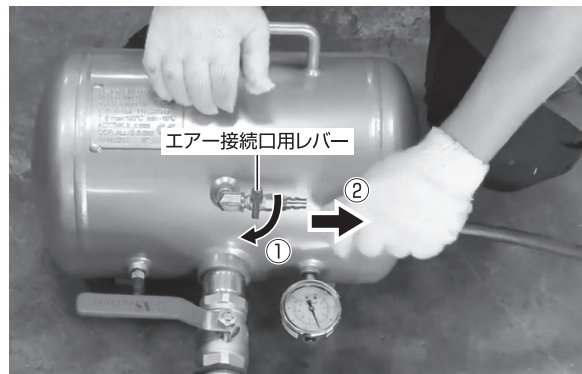
⚠ 注意

- 0.8MPaを超えたあたりから若干エアーが漏れる構造になっておりますが、使用者の安全を守るための安全弁が動作したものであり、不具合ではございません。



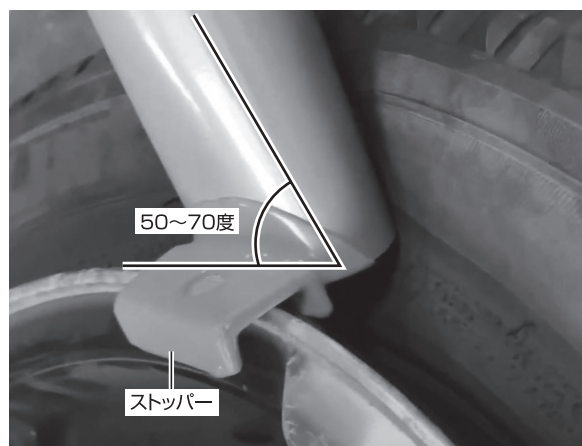
③ エアーホース(ソケット)の取外し

- エアーが規定の圧力になったら、エアー接続口用レバーを矢印方向に回して①、必ず閉じた状態でエアーホース(ソケット)を取外します②。



④ エアー出力ノズルのセット

- ノズルのストッパー部分をホイールのリムに当て、タイヤのビード部分にエアー出力ノズルの口を当てます。このとき、地面に対して50～70度の角度で当てると高い効果が得られます。



⑤ エアーの噴出

- エアー出力口用レバーを矢印方向に回して、一気に開いてください。ビードが上がっていることを確認します。上がってない時は、再度同じ作業を繰り返してください。
- 使用後はエアー接続口用レバーを開き、タンクの中にあるエアーを抜いてください。

